

# 浦添工業高等学校インテリア科 卒業作品『福祉家具』をとおした福祉教育

浦添工業高等学校インテリア科では、平成19年度から地域社会への貢献として卒業作品で福祉家具を製作し、福祉施設へ贈る活動を続けています。

そして今回、浦添市社会福祉協議会内の浦添市障害児通所支援事業たんぼぼ園と浦添市障害児放課後児童健全育成施設ひまわり学童クラブへ遊具を贈ることとなり、これまでの活動に加え、社協が推進している福祉教育を融合させた活動が展開されました。

浦添市内の福祉施設  
に作品を贈りたい！



社協

浦添中学校区地域保健福祉  
センター（CSW）



浦添市ボランティア・  
市民活動支援センター

制作した遊具を贈るだけ  
ではなく、高校生のみな  
さんが子どもたちのこと  
や障がいのことについて  
理解をしてほしい！

## 福祉教育の実施

たんぼぼ園では…

障がいや発達に遅れの見られる未就学の子もたちとその保護者が一緒に通う親子保育（療育）を行っており、「あそび」をとおして発達を促す保育の風景を見て、感じてもらいました。

ひまわり学童クラブでは…

放課後、障がいを有する小学生の子もたちへ遊びをとおして心身の成長を促し、また、情緒・自立心を育てる活動をしている現場を見てもらい、子どもたちの特徴を理解してもらうことで、どんなことが必要かを考えてもらいました。

## おもちゃ・遊具の贈呈式 （平成27年2月6日 金曜日）



木で作られたジャングルジムは、しっかりとしています！  
そして、子どもたちがケガをしないように角を丸くする工夫がされています。

子どもたちの大好きなキャラクターで計算の興味を持ってもらう工夫がされています。  
また、口に入れにくい大きさにしてあるなど、安全性も考慮されています。



浦添工業高等学校  
インテリア科のみなさん、  
ありがとうございました！